

活動情報



第 3 1 号



問合せ先

TEL 0948(23)4154

FAX 0948(29)4866

e-mail iizuka-dlc@pref.fukuoka.lg.jp

園芸畜産課 畜産係

和牛肥育素牛の行先確保に向けて

ー県内近隣肥育農家との庭先相対取引をコーディネートー

昨年11月6日、本県において国内初となるランピースキン病が糸島市の酪農場において発生し、残念なことに福岡市・那珂川市そして12月6日に朝倉市で発生したため、それぞれの発生農場を起点とした半径20km圏内は「ワクチン接種推奨地域」とされました。この圏内に位置する牛飼養農家においては他県の家畜市場から出荷自粛を要請されたため、出荷予定の子牛たちが滞留する異例の事態となりました。

市場出荷自粛の情報が県内に広まるとすぐに、管内及び県内近隣の肥育農家から心配する声と、ありがたいことに「困っているときはお互い様」と購買の意向を示していただきました。そこで、普及指導センターは繁殖農家及び関係JA職員とともに、牛の情報を共有し肥育農家側の意向を確認しながら調整を重ね、衛生対策を十分に取り「庭先相対」として取引の場を設定しました。この結果、12月に繁殖農家2農場分、2月・3月に再度1農場分の合計26頭を肥育農家へと無事つなぐことが出来ました。

今後も普及指導センターは、今回の庭先相対で肥育農家に渡った牛たちの発育状況を見守るとともに、今後平常時でも県内肥育農家から家畜市場で選んで購買頂けるようなよりよい素牛づくりを目指して飼養管理指導を行います。



12月27日JA直鞍管内(去勢14頭)



3月11日 JA ふくおか嘉穂管内(雌3頭)